



2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年2月7日

上場会社名 株式会社 ニレコ 上場取引所 東
 コード番号 6863 URL <http://www.nireco.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保田 寿治
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部門長 (氏名) 裕 光司 TEL 042-642-3111
 四半期報告書提出予定日 2019年2月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日~2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	5,937	9.0	592	55.2	685	51.5	434	47.9
2018年3月期第3四半期	5,449	9.8	381	41.1	452	52.2	294	68.7

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 89百万円 (△85.6%) 2018年3月期第3四半期 624百万円 (141.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	58.65	58.09
2018年3月期第3四半期	39.76	39.48

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	13,798	12,518	89.8
2018年3月期	14,211	12,597	87.8

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 12,385百万円 2018年3月期 12,472百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	10.00	—	14.00	24.00
2019年3月期	—	10.00	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	14.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,600	8.7	810	14.8	860	9.7	560	8.4	75.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期3Q	8,305,249株	2018年3月期	8,305,249株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	889,237株	2018年3月期	889,236株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期3Q	7,416,012株	2018年3月期3Q	7,395,636株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

当第3四半期連結会計期間より、日付の表示を和暦から西暦に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は総じて堅調に推移したものの、米中貿易摩擦の激化が実体経済に影響を及ぼしつつあります。わが国経済は設備投資や個人消費に支えられ緩やかな回復基調が続きましたが、世界経済の減速懸念を背景に先行き不透明な状況にあります。

当社グループ（当社及び連結子会社）の主要取引先であります鉄鋼、電子部品、化学、印刷・紙加工、食品など各メーカーの設備投資に向けた動きは一部に減速感があるものの概ね堅調に推移しました。

このような状況の下、当社グループは、いかなる環境下においても成長できる体制の実現を目指し、海外販売拡大に向けた体制構築、食品関連市場の開拓を進めるとともに、当社グループが設立以来培ってきたセンシング及び画像処理技術の強化に注力しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高5,937百万円（前年同期比109.0%）、営業利益592百万円（前年同期比155.2%）、経常利益685百万円（前年同期比151.5%）、親会社株主に帰属する四半期純利益434百万円（前年同期比147.9%）となりました。また、受注残高は4,349百万円（前期末比147.9%）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① プロセス事業

国内外鉄鋼メーカーの堅調な設備更新需要を背景に、主に制御装置の更新や部品販売が拡大しました。また、国内において新規開拓を目指した計測システム及び海外においてシェア拡大を目指した耳端位置制御装置の受注獲得が進みました。

その結果、当事業の売上高は2,038百万円（前年同期比103.2%）、セグメント利益は482百万円（前年同期比124.2%）となりました。また、受注残高は2,386百万円（前期末比162.5%）となりました。

② ウェブ事業

旺盛であった二次電池や電子部品関連の設備投資需要が沈静化しつつあるものの、耳端位置制御装置の販売が総じて底堅く推移しました。

その結果、当事業の売上高は2,564百万円（前年同期比106.3%）、セグメント利益は634百万円（前年同期比108.2%）となりました。また、受注残高は960百万円（前期末比115.1%）となりました。

③ 検査機事業

多様な無地素材の検査需要を捉えた無地検査装置、選果設備の更新需要を捉えた食品外観検査装置の販売が堅調に推移しました。

その結果、当事業の売上高は1,149百万円（前年同期比122.2%）、セグメント損失は46百万円（前年同期はセグメント損失28百万円）となりました。また、受注残高は970百万円（前期末比154.3%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債、純資産の状況)

当第3四半期連結会計年度末の総資産は前連結会計年度末に比べて413百万円減少して13,798百万円となりました。

これは主に現金及び預金の減少711百万円、受取手形及び売掛金の減少107百万円、商品及び製品の増加321百万円、仕掛品の増加219百万円、原材料及び貯蔵品の増加86百万円、その他流動資産の増加235百万円、投資有価証券の減少480百万円があったことによります。

また、負債は前連結会計年度末に比べて334百万円減少して1,280百万円になりました。

これは主に支払手形及び買掛金の減少51百万円、未払費用の減少133百万円、未払法人税等の減少129百万円、長期借入金の減少58百万円があったことによります。

純資産は前連結会計年度末に比べて78百万円減少して12,518百万円となりました。

これは主に利益剰余金の増加257百万円、その他有価証券評価差額金の減少340百万円、為替換算調整勘定の減少22百万円、退職給付に係る調整累計額の増加19百万円があったことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の業績予想につきましては、概ね当初予想した範囲で推移しており、前回発表（2018年11月8日決算短信）の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,180,370	4,469,319
受取手形及び売掛金	3,066,823	2,959,663
商品及び製品	760,880	1,081,987
仕掛品	444,261	664,148
原材料及び貯蔵品	421,232	507,515
その他	138,647	374,009
貸倒引当金	△23,354	△23,741
流動資産合計	9,988,860	10,032,902
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,187,422	1,176,896
機械装置及び運搬具(純額)	50,092	46,077
工具、器具及び備品(純額)	119,790	84,551
土地	644,942	666,767
有形固定資産合計	2,002,247	1,974,293
無形固定資産		
のれん	301,266	244,778
リース資産	13,192	5,038
その他	57,773	117,267
無形固定資産合計	372,231	367,085
投資その他の資産		
投資有価証券	1,582,983	1,102,200
長期貸付金	116,090	98,644
繰延税金資産	15,127	104,943
破産更生債権等	18,704	18,704
その他	176,433	159,756
貸倒引当金	△60,801	△60,064
投資その他の資産合計	1,848,536	1,424,184
固定資産合計	4,223,016	3,765,562
資産合計	14,211,876	13,798,465

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	405,472	354,317
1年内返済予定の長期借入金	69,996	54,198
リース債務	9,845	5,120
未払費用	436,434	302,654
未払法人税等	247,583	118,342
未払消費税等	43,310	20,591
役員賞与引当金	23,520	22,500
工事損失引当金	35,381	59,318
その他	200,444	315,969
流動負債合計	1,471,988	1,253,011
固定負債		
長期借入金	58,350	150
リース債務	3,533	—
役員退職慰労引当金	2,240	3,262
退職給付に係る負債	38,660	23,602
繰延税金負債	40,003	—
固定負債合計	142,787	27,015
負債合計	1,614,776	1,280,026
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,072,352	3,072,352
資本剰余金	4,124,646	4,124,646
利益剰余金	5,358,716	5,615,718
自己株式	△603,318	△603,319
株主資本合計	11,952,397	12,209,398
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	465,927	125,021
為替換算調整勘定	92,434	69,484
退職給付に係る調整累計額	△38,391	△18,452
その他の包括利益累計額合計	519,970	176,052
新株予約権	29,407	46,627
非支配株主持分	95,324	86,360
純資産合計	12,597,100	12,518,439
負債純資産合計	14,211,876	13,798,465

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	5,449,127	5,937,316
売上原価	3,328,742	3,571,631
売上総利益	2,120,385	2,365,684
販売費及び一般管理費	1,738,564	1,773,025
営業利益	381,821	592,658
営業外収益		
受取利息	10,893	7,481
受取配当金	23,250	28,229
受取ロイヤリティー	2,355	29,528
補助金収入	39,944	19,034
その他	5,842	15,633
営業外収益合計	82,286	99,906
営業外費用		
支払利息	6,026	899
支払手数料	—	1,900
手形売却損	2,510	2,210
固定資産除却損	13	1,675
その他	3,221	549
営業外費用合計	11,771	7,234
経常利益	452,336	685,331
税金等調整前四半期純利益	452,336	685,331
法人税等	154,530	247,116
四半期純利益	297,805	438,214
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,726	3,228
親会社株主に帰属する四半期純利益	294,079	434,985

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	297,805	438,214
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	291,655	△340,906
為替換算調整勘定	8,109	△27,613
退職給付に係る調整額	26,937	19,938
その他の包括利益合計	326,702	△348,581
四半期包括利益	624,508	89,633
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	619,559	91,067
非支配株主に係る四半期包括利益	4,949	△1,434

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

・税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プロセス 事業	ウェブ 事業	検査機 事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	1,974,816	2,413,129	940,403	5,328,348	120,779	5,449,127	—	5,449,127
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	1,974,816	2,413,129	940,403	5,328,348	120,779	5,449,127	—	5,449,127
セグメント利益 又は損失(△)	388,643	586,252	△28,115	946,780	△98,339	848,441	△466,620	381,821

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械部品製作事業、電子機器組立事業などを含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△466,620千円は、各報告セグメントに配分していない当社の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プロセス 事業	ウェブ 事業	検査機 事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	2,038,188	2,564,719	1,149,282	5,752,189	185,127	5,937,316	—	5,937,316
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	2,038,188	2,564,719	1,149,282	5,752,189	185,127	5,937,316	—	5,937,316
セグメント利益 又は損失(△)	482,731	634,505	△46,614	1,070,622	△26,222	1,044,400	△451,742	592,658

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械部品製作事業、電子機器組立事業などを含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△451,742千円は、各報告セグメントに配分していない当社の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。